



室内楽シリーズ Vol. II

— 溢れる愛を込めた瞬間の芸術 —
若手音楽家と共に創り上げるシリーズ第2回目。

2019年8月19日月 ふ・ま・つ・う・ホール

18:30 開場 19:00 開演

札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店6階

チケット料金
(全席自由席)
一般：3,000 円 大学生以下：1,500 円
※ 当日券500円増 ※ 未就学児童のご入場はご遠慮ください

チケットお取り扱い
チケットぴあ (Pコード:154102)
道新プレイガイド (0570-003-871)
教文プレイガイド (011-271-3355)

シューマン／おとぎ話 (ヴィオラ、クラリネット、ピアノ)
R.Schumann / Märchenerzählungen, Op.132

クルーセル／クラリネット4重奏曲 第1番
B.Crusell / clarinet quartet No.1 Op.2

ベートーヴェン／街の歌 (ピアノ、クラリネット、チェロ)
L.v.Beethoven / Gassenhauer für Piano, Klarinette und Cello Op.11

ブラームス／ピアノ4重奏曲 第1番
J.Brahms / Klavierquartett Nr.1 g-moll Op.25

主催：しらこ企画 後援：(公財) 札幌交響楽団



白子 正樹 クラリネット

滋賀県出身。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部を首席で卒業。音楽学部賞、京都音楽協会賞受賞。卒業後、ロームミュージックファンデーションの奨学金を受け渡独し、ケルン音楽大学を最優秀の成績で卒業。第6回パドヴァ国際音楽コンクール管楽器部門第1位。第4回メルカダンテ国際クラリネットコンクール第1位。平成22年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。これまでに京都市交響楽団、札幌交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、広島交響楽団とソリストとして共演。クラリネットを山川すみ男、三界秀実、高橋知己、Ralph Mannoの各師に師事。室内楽をAnthony Spiriに師事。ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団(大阪)クラリネット奏者を経て、現在札幌交響楽団副首席クラリネット奏者。北翔大学非常勤講師。

岡部 亜希子 ヴァイオリン

4歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部を卒業。在学中よりNHK交響楽団アカデミーで研修を積む。2009年1月より、札幌交響楽団のヴァイオリン奏者。第9回コンセル・マロニエ21弦楽部門3位。第7回フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウスコンクール入賞。第19回和歌山音楽コンクール弦楽部門1位。芸大フィルハーモニア、札幌交響楽団と共演。これまでに、ヴァイオリンを鷺見健彰、鷺見野富子、澤和樹、若林暢、玉井菜採の各氏に師事。室内楽を岡山潔、山崎伸子、松原勝也、北本秀樹、大友肇の各氏に師事。2013年7月、ベートーヴェンのヴァイオリンソナタ第5番を含む、全9曲を収録したファーストソロアルバム、「Spring」を発売。



鈴木 勇人 ヴィオラ

東京都出身。四歳よりヴァイオリンを始める。洗足学園音楽大学を首席で卒業後、ヴィオラに転向。同大学院修士課程を修了。第7回横浜国際音楽コンクール弦楽器部門第1位。洗足学園音楽大学在学中、特別選抜演奏者に認定、前田記念奨学金を授与。室内楽ではプロジェクトQ・第8章、第9章を出演。ヴァイオリンを飯田奈々子、西田博、三浦章宏各氏に師事。ヴィオラを岡田伸夫氏に師事。室内楽を井野邊 大輔、木越洋、岡田伸夫各氏に師事。札幌交響楽団ヴィオラ奏者。

小野木 遼 チェロ

北見市生まれ。東京藝術大学を経て、同大学院修士課程を修了。PMF2007に参加。2010,2011,学内で選抜され芸大室内楽定期に出演。第10回ビバホールチェロコンクールにて特別賞(井上賞)受賞。メルボルン国際アジア・パシフィック室内楽コンクール第2位。サントリーホールチェンバーミュージックアカデミー1.2期生。また、サントリーホールでのコンサートにおいてヴァイオリンの竹澤恭子、渡辺玲子、チェロのマリオ・ブルネロ、ホルンのラデク・パボラークら各氏と室内楽を共演。

2016年にリスト音楽院セミナーにてミクローシュ・ペレーニ教授のレッスンを受講し最優秀受講生に選出されブダペストスプリングフェスティバルでリサイタルを開催。これまでに、チェロを桜庭茂樹、山崎伸子、河野 文昭の各氏に室内楽を、堤剛、若林顕、カルテット・エクスセルシオの各氏に師事。Cello Ensemble XTCメンバー。札幌交響楽団チェロ奏者。



入江 一雄 ピアノ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学・同大学院を首席で卒業・修了。2012年9月よりチャイコフスキー記念ロシア国立モスクワ音楽院研究科に入学し、2016年夏に同課程を修了しディプロマ取得。留学中、公益財団法人ロームミュージックファンデーション(2012,2013年度)、文化庁(2015年度)より助成を受ける。

第77回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、第1回CWPM(ポルトガル)第5位入賞他受賞多数。幅広いレパートリーの中でも特にプロコフィエフの作品演奏を自身のライフワークとし、ピアノ協奏曲第3番の熊本初演(2010年8月)やピアノソナタ全曲演奏会(2018年10月~2019年2月、全3回)を成功させた。近年ではN響コンサートマスター篠崎史紀氏から絶大な支持を受け、同氏リサイタルや室内楽公演で多くの共演機会を得る。

これまで植田克己、エリソ・ヴィルサーゼら著名な音楽家に師事する。2017年度より東京藝術大学音楽学部室内楽科非常勤講師。銀座王子ホールレジデンス「ステラ・トリオ」メンバー。あおによし音楽コンクール奈良審査員。

© Tsuneo Koga

